

みなしご通信



年頭に際し

あけましておめでとうございませす。新しい年が皆さまと動物たちにとって良い一年でありますように。特定非常

利活動
法人犬
猫みな
しご救

援隊理
事長中

谷百里。アタチ羊になつてみましました。今年も犬猫みな



犬猫みなしご救援隊ひつじ年代表 中谷こゆき。

北海道芦別



しご救援隊のゆかいな仲間たちをどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

朝6時、北海道有珠山S

Aで朝の運動。ちよつと吹

雪いていたためこゆきは寒

いけえ外には出ん！」「ア

タチは雪はイヤよ。アタチ

は室内飼育山羊じゃけえ」

犬たちは嬉しい嬉しい天気

予報に反しそんなに吹雪か

ないまま芦別市野花南に到

着。今回も今回とて山下清

さんちにお世話になります。

山下の

お父さ

ん、お

母さん、

石井さ

ん&そ

や夫婦

にも大

変感謝してあります。天候は

荒れてはいませんでしたが、

みなしごバスは凍っていました。

2時、野花南の現場に行く

とおった〜♪お前たち一



井さんは、この1年間車で

1時間もかけてこの猫の

お世話に通つて来てくれて

いました。電気は通つてい

ますが水は止まっているの

で水運びも大変じゃつたと

思います。懐かしいじいさ

んち、このお宅の親戚の

お母さんと山下さんと石井

さんが1年間愛情をかけて

お世話をしてくれたから人

馴れしていなかつた猫たち

もすつかり馴れてくれ、あ

らら。みんなよく太つて♪

炭鉱で栄えていたところにこ

こら一帯で飼われていた猫

が閉山とともに置き去りに

されそれを哀れんだこの

じいさんがお世話していた

けれど猫は毎年子どもを産

み、気がつくとこの町には

お年寄りが2人しか住んで

おらず、2013年8月に

私たちがTNRに来たので

す。「これで猫は増えんし、

あと数年じいさんが頑張っ

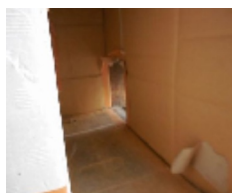
てくれたら」と思っていた

ら3ヶ月後にじいさん倒れ、

寒い冬が来る前に再び北海

道へ。その時どくしても捕

るためあえて10匹前後を残し、その子たちを今回全頭連れて帰つて北海道芦別TNRが終了するという話です。猫たちはこのビニールハウスを通過してここから室内外を自由に出入りしてました。段ボール製の遮寒ドアです。ほんのちよつとのことで助かる命はいくらでもあります。



前回は残つた猫は8匹。1年間様子を見たので間違ひはありません。そのうち状態を崩し石井さんちで養生していた子はそのまま石井さんちの子になるので連れて帰るのは7匹です。石井さんと親戚のお母さんが手で捕まえクレイトに？これが猫たちにとって一番優しい方法です。石井さん1年間お世話ありがとう山下さんの娘そや妻、毎回ご協力ありがとう。ご褒美はみなしごバスでの移動(笑)2人は大喜びでした(笑)北海道夜になると普通に氷点下。

初日はマイナス4℃、2日はマイナス8℃。みなしごバスは朝まで灯油ストーブを2台つけたまま。それでも0℃か1℃。これから栃木拠点の医療棟で健康チェックとマンソン駆除をし(カエル食べ放題だったから)1年ぶりの再会となります。あれでも、あれでも誰か残っていたら困るからとごはんを置いて今朝行つてみたら「誰かが食べとる！」野生動物かも知れんけど猫だったらえらいことなので今夜は捕獲器を仕掛けます。寒さに弱い広島人。野花南の猫の問題は終わつたけど、次は普通に遊びに来てくださーいと言つていただき「来るよ。来るよ。山下旅館の女将が作るごはんは最高じゃけえ」おおかたの予想をくつがえし、私たちが野花南に滞在している間はもろろん北海道なのでマイナス12℃とかにならないけど空はずつと晴



